

松田町の人口問題について



質問者
秋田谷 光彦 議員



(1) 松田町は平成7年前後が人口のピークでしたが、今や3千人以上の町民が減少し、特に生産年齢人口の減少と若年女性層の流出が顕著です。国立人口問題研究所からは、約17年後には町民減少により行政維持が困難となり消滅しかねないと指摘されて居ります。町は1万人を目標にされていますが、方策をお聞かせください。

(2) 町には宅地利用可能な町有地がどのくらいありますか。町有地を利用して高層化住宅を建設し、住民を増やす考えはないですか。仲町屋町営住宅の土地などは、その可能性があるのでと考えられます。人口増加と人口

町民増加に高層化は有効だ

回答 (町長)



(1) 平成7年の国勢調査では、1万3270人でしたが本年の人口統計調査では1万3200人で減少スピードが速くなり非常に危機感を抱いている。



町営町屋住宅(ラ・メゾンカラフル町屋)

構成の変化そして松田町の活性化の一步になるのでは。町長のお考えをお伺いいたします。

国立人口問題研究所による2040年までに消滅可能性の危機に直面する試算結果を踏まえ本町の目標人口を1万人とし達成するため総合戦略に3つのポイントを位置付け、小児医療費助成などの施策等を展開している。

(2) 高層化住宅は人口増加策に有効な方法だ。町営仲町屋住宅地だけでなく他の町有地も民間事業者への貸付けや売却、またはPFI法に基づく官民連携の手法などを検討し移住定住を促進させ、若年層や子育て世帯の人口を増加させるためにも住宅整備を考える。

松田町健康福祉センターのあり方は



質問者
飯田 一 議員



松田町の重要な施設のひとつであります松田町健康福祉センターについてのあり方をお尋ねします。

(1) 令和3年より松田町健康福祉センターの入浴施設に木質バイオマスボイラーが導入されましたが、当初計画に対する現状と今後の計画は。

(2) 松田町社会福祉の拠点ともいえる松田町健康福祉センターは築26年を超え、個々の緊急的な修繕はおこなわれているものの一度も大規模な修繕工事が行われておらず、各所の痛みがひどいようです。

乳幼児健診から高齢者検診まで町民に幅広く利用されている施設である

施設全体の運用など見直したい

回答 (町長)



(1) 当初計画では灯油20% (56万8千円)、薪80% (129万円) の使用計画であったが、令和4年度の実績としては、コロナ禍での影響に伴い、週5日の稼働となったため、灯油78% (70万5千

松田町健康福祉センターの保守管理について、今後の町の考え方をお尋ねいたします。

円)、薪22% (19万8千円) であった。今後は指摘部分の改善など行い、新利用の比率を高め、CO2削減に努めたい。

(2) 町の計画では健康福祉センターの大規模改修工事は約15年後の令和20年を予定している。

中長期的な町の財政需要を鑑み、また本施設の改修工事を行う場合、全額に近い額が町の負担となるため、すぐに大規模な工事を行うことは難しく、公共施設等整備基金へ計画的に積みつつ、人命に影響のある設備について、その都度優先的に工事等を行う。

